

主題：信徒

メッセージ 35

信徒は神の統治の下でクリスチヤン生活を生きることにおいて信心を活用する

聖書：Iペテロ 1:5, 7-9, 21. 2:7前半. 5:9. IIペテロ 1:1, 5. ユダ 3, 20

I. 「わたしは……聖徒たちに一度限り伝えられたその信仰のために戦うようにと、手紙を書いて熱心に勧める必要を感じました」——ユダ3：

A. ここでの「信仰」とは、わたしたちの信じることとしての主観的な信仰ではなく、わたしたちの信じるものとしての客観的な信仰であり、わたしたちが信じる事柄、すなわち、わたしたちが共通の救いのために信じるわたしたちの信仰としての新約の内容を指しています——使徒6:7. Iテモテ1:19. 3:9. 4:1. 5:8. 6:10, 21. IIテモテ3:8. 4:7. テトス1:13。

B. この信仰は聖徒たちに一度限り伝えられました。そして、この信仰のためにわたしたちは熱心に戦います——Iテモテ6:12。

II. 「しかし、愛する者たちよ、あなたがたは最も聖い信仰の上に自らを建て上げ、聖霊の中で祈りなさい」——ユダ20：

A. 「(あなたの)最も聖い信仰」とは、客観的な信仰であり、わたしたちがキリストにあって救われるために信じる新約の尊い事柄を指しています——3節。

B. この聖い信仰の基礎の上で、またその領域の中で、聖霊の中で祈ることによってわたしたちは自らを建て上げます。

III. 「わたしたちと共に同じ尊い信仰を割り当てられた人たちへ」——IIペテロ1:1：

A. 信仰とは、真理の実質を実体化することであり、それは神の新約エコノミーの内容の実際です——ヘブル11:1。

B. 同じ尊い信仰は、神の新約エコノミーの言葉とその霊を通して、神によってわたしたちに割り当てられ、そのような内容の実際に応答し、わたしたちをこの実際の中へともたらし、その実質をわたしたちのクリスチヤン生活と経験の要素とさせます。

IV. 「あなたがたは、キリストを死人の中から復活させて栄光を与えられた神の中へと、キリストを通して信じました。それは、あなたがたの信じることと望みが、神の中にあるようになるためです」——Iペテロ1:21：

A. わたしたちがキリストの中へと信じることは、わたしたちをキリストとの有機的な結合の中へともたらしました。今やキリストを通してわたしたちは神の中へと信じて彼と一となり、彼の豊富すべてにあずかります——ガラテヤ3:26-27。

B. 信仰は、神聖な事柄を受け取り、靈的で見えない事柄を実体化します。望みは、信仰によって実体化された事柄を刈り取り、それにあずかります——Iコリント13:13. ヨハネ1:12. ヘブル11:1. ローマ8:24-25。

V. 「あなたがたは、その方を見たこともないのに愛しており、その方を今、見ていないのにお信じており、言葉では言い尽くせない、栄光に満ちた喜びをもって歓喜しています」——Iペテロ1:8：

A. 信徒が見たこともない方を愛することは、驚異であり、奥義です。

B. わたしたちが見たこともない彼を愛しているのは、信じるからであり、わたしたちが生ける言葉を聞くことを通してわたしたちの中へと注入された信仰のゆえです——ガラテヤ 3:2。

VII. 「こういうわけで、信じるあなたがたには尊いものですが」 —— I ペテロ 2:7 前半：

- A. 神には選ばれた尊い生ける石であるキリストは、誉れを得られました—— 4 節。
- B. 石として、さらに神にとって尊い隅の石として、神によって選ばれたキリストは、彼の信徒たちには尊いものです。

VIII. 「あなたがたの信心が試されることとは、朽ちる金が火によって試されることよりもはるかに尊いのであって、イエス・キリストの出現の時に、賛美と栄光と誉れとなつて現れるのです」 —— 1:7 :

- A. 信心を承認することは、正しい信心から来るのですが、こここの強調点は、信心にあるのではなく、苦難を通して来る試練によって信心が試されることにあります。
- B. それは、信心そのものではなく、信心の試し、信心のテストであって、誉れとなつて現れます。

IX. 「彼（悪魔）に抵抗し、信じることにおいて堅固でありなさい」 —— 5:9 :

- A. こここの「抵抗」とは、反抗したり、敵対して苦闘したりすることではなく、ほえたる悪魔の前で、わたしたちの信じることの土台の上に、岩のように堅固に立つことです—— 8 節。
- B. 「信じること」は、神の保護する力と愛の関心の中にある信徒たちの主観的な信心を指しています—— 7 節。

X. 「あなたがたは、終わりの時に現されるために用意されている救いへと、信じることを通し、神の力によって守られています」 —— 1:5 :

- A. 神の力は、わたしたちが守られる要因です。信じることは手段であって、それを通して、神の力は、わたしたちを守ることにおいて効力をを持つようになります。
- B. この節の「救い」は、神の統治上の時代の刑罰からわたしたちの魂を救うことを指しています——ヘブル 10:39.

XI. 「それは、あなたがたの信心の結果である魂の救いを受けているからです」 —— I ペテロ 1:9 :

- A. わたしたちの魂は、主の出現、主の来臨の時に、苦難から彼の完全な享受へと救われます——マタイ 16:25。
- B. 主の喜びに入るとは、わたしたちの魂の救いのことです—— 25:21, 23 節。

XII. 「勤勉の限りを尽くして、あなたがたの信じることに美德をあふれるばかりに供給し」 —— II ペテロ 1:5 :

- A. これは、神によってわたしたちに割り当てられた同じ尊い信仰であり、新約の生活の祝福から成る共通の分け前であって、クリスチヤン生活の開始のためです—— 1 節。
- B. この信仰は訓練される必要があります。それは、神聖な命の美德が続く段階で発展し、円熟に到達するためです—— 5-11 節。

© 2008 Living Stream Ministry